

平成 2 5 年

亀山市教育委員会 6 月定例会会議録

亀山市教育委員会 6月定例会会議録

1. 日 時

平成25年6月27日（木）午後1時30分開会

2. 場 所

亀山市役所西庁舎3階 第5会議室

3. 出席委員

1番委員	肥 田 岩 男
2番委員	伊 藤 ふじ子
3番委員	岡 田 香
4番委員	村 山 竹 則
5番委員	井 上 恭 司

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育次長	石 井 敏 行
教育総務室長（以下総務室長という。）	原 田 和 伸
学校教育室長（以下学校室長という。）	服 部 裕
教育研究室長（以下研究室長という。）	西 秀 人
生涯学習室長（以下生涯室長という。）	伊 藤 早 苗
図書館長	鳴 川 隆 久
歴史博物館長（以下歴博館長という。）	亀 山 隆
まちなみ文化財室長（以下まち室長という。）	嶋 村 明 彦
教育総務室主幹（書記）	木 崎 保 光

6. 会議録署名者指名

3番委員（岡田香委員）

7. 前回会議録の承認（5月定例会）

承認

8. 教育長報告

教育長 教育長報告の主なものを「平成25年6月定例会教育長報告」に基づき報告。

5月30日、31日全国都市教育長協議会に出席。教育再生実行会議が様々なことを提案しており、これに関し文科省の審議官から話があった。マスコミで教育再生実行本部などからいろいろ提案を示しているが、最終的には中教審の答申をもって決まることなので、留意してくださいとのこと。新聞の見出しでは、決まったように報道されるが、そうではないとのこと。文科省の報告の中では、教育委員会制度について、課題があるように感じた。学校6日制のことも審議され始めている。高校の授業料無償化のことで、高校生に授業料は税金で賄われていることを認識させてほしい。義務教育9年間の区分け審議など、渦中の話題がたくさん報告された。教育長の研究発表で、小中一貫教育の実践報告がされていた。来年は、鹿児島で開催される。

6月5日から教育長学校訪問を実施している。

6月18日から市議会が開会したが、教育委員会にも給食のアレルギーや通学路、学校6日制などたくさん質問があった。

以上、報告する。

委員長 教育長報告について、質問を求める。

（質問はなく、教育長報告を終わる。）

9. 議事

委員長 議案第26号「亀山市立図書館条例施行規則の一部改正について」教育次長から説明を求める。

教育次長 亀山市立図書館条例施行規則の一部改正について、亀山市立図書館内部改修に伴い、開館時間を変更する規定がないため、改正するもので、委員会の議決を求める。

委員長 議案第26号について、質問を求める。
(質問はなく、議案第26号は可決される。)

委員長 議案第27号「亀山市立図書館内部改修に伴う休館及び開館時間の変更について」教育次長から説明を求める。

教育次長 亀山市立図書館内部改修に伴う休館及び開館時間の変更について、亀山市立図書館条例施行規則に基づき、委員会の議決を求める。

(日程等詳細について、生涯室長から説明する。)

委員長 議案第27号について、質問を求める。

村山委員 先程の議案第26号の施行日が7月1日からだが、問題ないのか。

総務室長 法制担当室に確認したが、開館時間の変更は、7月1日以降であるため、同日提案で問題ないということです。

井上委員 開館時間の変更となっているが、もともと午後5時までの開館ではないのか。

図書館長 開館時間は、午前9時から午後7時までとなっています。

生涯室長 今回、工事に伴って、開館時間を午後5時までに変更するものです。

(ほかに質問はなく、議案第27号は可決される。)

委員長 議案第28号「亀山市青少年総合支援センター補導委員の委嘱について」教育次長から説明を求める。

教育次長 亀山市青少年総合支援センター補導委員の委嘱について、委員の任期が6月30日で任期満了となるため、亀山市青少年総合支援センター規則第4条の規定に基づき、委員会の議決を求める。

委員長 議案第28号について、質問を求める。
(質問はなく、議案第28号は可決される。)

- 委員長 報告第8号「専決処分した事件の承認について」事務局の説明を求める。
- 教育次長 亀山市教育委員会事務委任規則第3条第1項の規定により、別紙のとおり「亀山市教育委員会機関の市職員の人事異動について」専決処分したので、同条第2項の規定に基づき、委員会に報告し承認を求める。
- 委員長 報告第8号は、人事に関する事件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項ただし書に基づき、非公開に当たるので各委員に諮る。非公開としてよいか。
(全委員異議なし)
- 委員長 報告第8号「専決処分した事件の承認について」は非公開とする。関係職員以外は退室を願う。
(関係職員以外退室)
《非公開》
(報告第8号「専決処分した事件の承認について」は承認される。)
(退室した職員入室)

10. 協議事項

- 委員長 平成25年度教育要覧について、説明を求める。
(平成25年度教育要覧の概要について、総務室長から説明を行う。)
- 委員長 教育要覧について、意見を求める。
- 井上委員 4ページの③「子どもの未来を拓く教育環境の整備」のところで、「幼稚園と保育所の一体化の検討を行います」という記述があるが、組織的にこの検討が行われているのか。
同じく4ページで『学校教育ビジョン「基本目標」に対する成果指標』のところで、1の「創造的な教育」の部分で、小学校は、右肩上がりで28年度まで伸びているが、中学校は、23年度をピークに28年度まで下がっている。これは、どういうことなのか。同様に2についても、23年度、24年度と91%で推移しているが、28年度は90%となっている。右肩上がりに数字を載せておけば良いと言うものではないので、どういう考えな

のか。

5ページの亀山市生涯学習計画の数値目標について、1の「自主的・自発的学習のきっかけづくり」の平成28年度の目標が70%となっているが何を指標として測るのか。2と3については、平成28年度の目標値は、23年度、24年度の実績を下回る数値となっているが、どういう考えなのか。

14ページの教育研究室の事務分掌の(1)で、「室及び学校の予算の調製及び執行に関すること。」となっているが、予算の調製及び執行が教育研究室の業務なのか。生涯学習室の事務分掌(8)で、今も「視聴覚教育」という言葉を使用するのか。

19ページの予算のところで、教育費が年度によって事業が変わるので変動するのは当然だが、23年度・24年度・25年度と増加しているが、臨時的経費が含まれて増加していると思う。17ページに24年度と25年度の比較が載っているが、△印のところが多い。これだけたくさん△印があるのに予算が増えているということは、臨時的経費が作用していると考えられる。財政が厳しいという中で必要な予算の獲得に向けて、最大限尽力してほしい。

20ページの主要事業等について、教育総務室は、補助金や負担金の額が記載してあるが、他の室の事業については、記載が無いが、補助等は受けていないのか。多くの事業が展開されているが、市民や学校・幼稚園が本当に要望しているものなのか。負担も多いと思うので、事業を進めていくうえで取捨選択をして、現場との協議を丁寧に行い、学校側から高評価が得られるような事業展開をしていただきたい。

21ページの②「個の学び支援事業」の介助員の配置について、亀山市は、トップレベルの配置をしていると捕らえている。その数が適正なのかという議論もあるが、昨年度は、小中学校の介助員は41名居たのが、今年は32名で9名の減となっている。必要数は、きちんと配置をしたものだと思うが、現場の反応や影響はどうか。それに対応するわけではないが、学習生活指導員の数を増やしたのは、現場は大歓迎だと思う。私は、教育はサービスだと思わないが、保護者からの見方をするとサービスの低下と勘違いされる方もいると思う。

25ページの⑦「放課後子ども教室推進事業」ということで、今年亀山東小学校が開催する。この実績の数字を見ると突出している学校があり、スポーツ少年団の数が含まれていると思うが、スポーツ少年団の活動を除いた活動の実績はどうか。

資料編の6ページの学校給食の給食実施状況について、幼稚園は5園あって、実施園数は1園で、アスレのことだと思うが、実施対象者数が57名で、調理員数は1名となっている。この方は臨時職員だと思うが、1名で大丈夫なのか。問題が起こったときに責任がとれるのか。

資料16ページの図書館利用状況の表の右側に予約件数と新規登録というところがあるが、この意味を教えてください。

もう1点、ここには書いてないが、教育研修室が図書館で教科書展示を行っているのが、来館者の反応や何かコメントがあればお願いします。

教育長

4ページの「幼稚園と保育所の一体化の検討を行います」について、業務のカリキュラムの一体化、認定子ども園の設置に向けて、この6月議会で子ども子育て支援会議の条例が可決し、具体的に議論していくこととなるが、その議題にこの件を挙げるようになる。それと24年度以降の数値目標が下がっているのではというご指摘ですが、これは後期基本計画を24年度に見直しており、その中で具体的な検討を重ねたうえで載せている。具体的なことは担当室長から説明する。

学校室長

4ページの成果指標については、後期基本計画作成と学校教育ビジョン作成が同時期で同年限の期間が設定されています。後期基本計画作成については、教育委員会作成室と協議して定めた数値となっており、1の「亀山市の豊かな教育資源を活かした創造的な教育」の授業理解度は、作成年度の前年の実績を基に、5%上乗せした目標数値となっています。それを学校にも周知して、アンケートをとったその結果が、23年度は想定以上に良い結果でした。24年度も期待をしたが、様々な影響があり、数値が上がりませんでした。平成22年度の実績から5年間で5%上げたいという数値目標です。

井上委員

中学校については、82%という目標を上回る数値を出しているので、評価をしてあげてください。

- 学校室長 2の「学校生活満足度」については、同じようにプラス5%というわけにはいかないので、21年度に遡り、全国レベルの数値や実績を見た結果、90%以上を目指したいと目標に据えました。
- 井上委員 この数値についても、目標に達しているので、現場のモチベーションが上がるように評価してあげてください。
- 生涯室長 5ページの生涯学習計画関係ですが、同じ様に28年度に目標数値を設定しています。1の「生涯学習」に対する認知度については、アンケートをとって、生涯学習が知られているかということを知りたいと考えています。22年度、23年度、24年度は、実績で、28年度の目標に向けて取り組みます。
- 井上委員 28年度の目標に対して、良い数値が挙がっている。職員のモチベーションが高いということだ。目標の設定の仕方もあるかもしれないが、努力しているという足跡が見える。
- 研究室長 14ページの事務分掌で「室及び学校の予算の調整及び執行に関すること」ですが、教育研究室から各学校に配当している予算があるため、このようになっています。
- 生涯室長 同じく14ページの生涯学習室の(8)の「視聴覚教室に関すること」ですが、社会教育関係の機器の貸し出しや県の視聴覚教材を貸し出しする窓口になっていることから、事務分掌に挙がっています。
- 井上委員 17ページで減額されている項目が保健体育費・青少年対策費・教育研究費などたくさんある。25年度は、23年度や24年度より若干延びている状態だが、△印がたくさんあるという厳しさがあるので、是非とも予算獲得にご努力いただきたい。
- 教育次長 全庁の取り組みによる削減目標があり、それを除く予算については、精査を行い、必要なものは予算要求を行っていききたい。
- 教育長 昨年度、経営会議の中で具体的な数値を示して、各室の削減額を指示されています。
- 井上委員 予算の獲得に向けて、頑張ってください。
- 教育次長 非常に財政が厳しいということをご理解いただきたい。
- 学校室長 20ページの主な事業の国費・県費についてですが、学校教育室の5事業は、すべて市費によるものです。
- 個の学び支援事業について、介助員の絶対数は、減少していま

す。ただし、就学指導委員会の判定どおりに配置できています。現場から不満の声は出ていない状況です。ただし、就学指導委員会の判定基準も見直されています。インクルーシブの考え方と特別支援学級と通常学級の間に通級指導という判定も加えられています。昨年度、中学校に通級指導教室を設置し、また、小学校に通級指導を設置する計画をもっていますが、通常学級で支援が必要な児童も出てきているのが直近の状況です。通常学級に配置する学習生活相談員を実態に基づいて、増やしています。

井上委員 介助員を減らしたことにより、父兄や現場からの厳しい声は、聞こえてこないのか。

学校室長 聞こえてきません。

研究室長 教育研究室の主な事業についてですが、⑥の道徳・人権教育推進事業に県費が入っています。その他は、市費です。

生涯室長 生涯学習室の主な事業ですが、⑦の放課後子ども教室推進事業が、国が1/3、県が1/3、市が1/3の事業となっています。それと開催日数についてですが、放課後子ども教室とスポーツ少年団は区別しています。これは延日数なので、同じ日に複数開催しているのは、複数でカウントしています。だいたい月に2回ほどの開催です。

図書館長 16ページの図書館利用状況ですが、右端の予約件数については、一人2冊まで本の予約ができます。インターネットでも予約ができ、その件数が載っています。新規登録については、新規のカードを新しく作成した件数及び再発行の件数です。図書を充実して少しでも借りれる状況を作りたいと考えています。

教育次長 資料6ページの学校給食ですが、幼稚園の給食ですが、これは、アスレ関連で関幼稚園が給食を実施しています。この調理員数ですが、保育園の調理員数を掲載しています。本冊の31ページの学校職員配置状況は、斜線になっており、正規職員はいません。園児数は、57名です。

井上委員 これは、正規であったとしても、一人で57食を調理しているのか。

教育長 これは、アスレの保育園で調理をしており、合併以前から関幼稚園も一緒になっているが、自園方式という表記は、適切でないかもしれない。幼保が合同で行っているのだから、職員は、保育園の

所属ということです。適切な記述に改めます。

井上委員
教育長

この表は、誤解を招くと思う。

他市には無い特殊なケースで、以前はセンター方式で行っていたものを発達段階に分けた調理方法ということで、加太保育園も含め、ここで調理するという形になった。

委員長
教育次長
研究室長

記述を整理してください。

修正します。

教科書採択について、今年は、採択の年ではありません。来ていただいたのは、1日に1人か2人の状況でした。

委員長

他に質問は、ありませんか。

(ほかに質問はなく、協議事項を終わる。)

1 1. 報告事項

委員長

報告事項1「亀山市青少年問題協議会委員の委嘱について」生涯室長から説明を求める。

生涯室長
井上委員

報告事項1を説明

委嘱と任命について、委嘱は外部の人で、内部の人は、任命になるのですね。

生涯室長

そうです。

(ほかに意見はなく、報告を終わる。)

委員長

報告事項2「亀山市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱及び任命について」生涯室長から説明を求める。

生涯室長
井上委員
生涯室長
委員長

報告事項2を説明

10番と11番が任命で、他の人は、委嘱になるのですね。

そうです。

再任の人は、わかるように表記してください。

(ほかに意見はなく、報告を終わる。)

委員長

報告事項3「亀山市青少年総合支援センター運営協議会委員の委嘱について」生涯室長から説明を求める。

生涯室長
井上委員

報告事項3を説明

10番以降は、任命ではないのか。

徒については、予習や復習として活用いただけると考えています。

岡田委員 教育を語る会のことですが、分科会の際に参加者の方が、市長や教育長が挨拶だけで帰ったことを言っていました。

教育長 P T A連合会の慣例のようで、教育委員会としては、公務が重なっていなければ出席は問題ないです。P T A連合会事務局の考え方の問題だと思います。

(ほかに意見はなく、報告を終わる。)

1 2. その他

委員長 その他の項について、石樽小学校の視察研修について説明を求める。

(総務室長から説明する。)

委員長 7月定例会の開催日は、7月25日木曜日午前9時30分からとする。

教育長 その他で2件追加をお願いします。まず1件目は、前教育委員の宮崎洋子さんが全国市町村教育委員会連合会功労者表彰を受けたことを報告します。

次に、議会の教育民生委員が教育委員と意見交換の場を持ちたいということで、要望をいただいています。

総務室長 教育民生委員との意見交換日程及び教育委員研修会について説明する。

1 3. 閉会

午後4時00分